

在宅ケア推進プロジェクトチームの

メンバーになつてみませんか

いきいきと暮らせる長寿のまちづくりをめざし、市では平成八年に「在宅ケア推進プロジェクトチーム」を設立し、高齢者の介護問題について単に行政や一族の問題にとどまらず、市民の皆さんも自分たちの問題としてとらえ、地域でどのように支えていくかを検討してきました。

平成九年においては、地域に暮らしている人たちが、どのような状況におかれているのか実態調査を実施し、特に個々の家族の具体的な生活や生活感情を深く知りました。そのようなことから在宅療養者をめぐる課題を明確化し、行政で何ができるかを話し合い検討した内容についてまとめ、いきいきと暮らせる長寿のまちづくりのための提言を打ちだしました。また、平成九年十二月には「いきいきと暮らせる長寿のまちづくり」のつどいを開催し、六十人の参加者と「おじいちゃん、おばあちゃん、おじいちゃん、おばあちゃん、おじいちゃん、おばあちゃん」と題し、一人一役できつくないよ」と題し寸劇をしたり、パネルディスカッションをおして、在宅療養における現状を確認しました。

介護保険制度が平成十二年四月一日からスタートし、介護を社会で支えていく時代を迎えます。今だから家族、地域、行政で安心して暮らしていけるまちをつくるべく必要性を感じます。

関心のある方は仲間に入っ一緒に考えてみませんか。活力あるメンバーを募集しています。

募集期限 3月17日まで

募集人員 若十名

(男女不問。若い方も大歓迎) なお、応募者が多数の場合は抽選とさせていただきます。

問合せ 健康推進課 保健指導担当

献血にご協力をお願いします

日ごろ、市民の皆さんには献血への深いご理解とご協力をいただき心から感謝申し上げます。次の日程で献血を実施しますので、ご協力をお願いします。

日時	3月25日(木)
時間	午前10時～11時30分 午後12時30分～3時
場所	市役所前駐車場
主催	都留市
協賛	都留ライオンズクラブ

初代「ミュージアム都留」館長に 山辺知行さん就任



初代館長 山辺 知行さん

都留市博物館「ミュージアム都留」の初代館長に、山辺知行さんが二月一日付で就任しました。山辺さんは、京都大学文学部哲学科で美術史を専攻し、東京国立博物館染織室長を退官後、多摩美術大学客員教授、遠山記念館館長を歴任するなど、日本を代表する染織研究者です。また、国内外での講演や調査などに活躍される一方、本市の飾幕の修復に昭和四十七年から二十五年間にわたり献身的にかかわっていただいています。

寄付(敬称略)

次の方々から寄付がありました。保健福祉センター備品購入のために

公明党山梨県本部都留支部
代表 水野 廣
金一〇〇、〇〇〇円

社会福祉のために

▼長生寺婦人会
代表 相沢 節子
金四〇、〇〇〇円
▼都留市ゲートボール協会
員一同
金一〇〇、〇〇〇円
▼都留市仏教会
会長 小嶋 直秀
金一六七、〇〇〇円

母子福祉のために

法能 780-8
幡野 美好
金一〇、〇〇〇円

福祉事業のために

ガールスカウト山梨第十団
代表 嘉村 茂子
金六〇、七四二円

老人福祉のために

中央都留カントリークラブ
白富士会
金三三、一〇〇円

社会福祉施設のために

夏狩 1622
小林 与一
竹ぼうき 二〇本
花瓶 八四個

老人保健施設「つる」充実のために

田野倉 638
鈴木 博
金一〇〇、〇〇〇円

講演会のご案内

日時	3月20日(土)
時間	午後1時30分
場所	富士女性センター
演題	青少年の育成と自然体験活動
講師	横浜国立大学教授 野垣 義行先生
主催	青少年アウトドア活動研究委員会(市民委員会)
後援	都留市青少年総合対策本部 青少年育成都留市民会議

大勢の方のご来場をお待ちしています。

広報「つる」2月号12ページの心の健康シリーズ(70)の中で、一部文章の表現に不十分な点がありましたのでお詫びいたします。